



台風（颱風）

秋来ぬと目にはさやかに見えねども 風の音にぞおどろかれぬる（古今和歌集：秋歌上 169、藤原敏行）

記録的な猛暑に見舞われた平成 20 年の夏も、お盆を過ぎたあたりから急に凌ぎやすくなりました。蝉の鳴声から、秋の虫の音に変わりつつあります。

急激な温度変化は、体調を崩すもとになります。朝夕の涼しさには何か 1 枚羽織るものを準備しましょう。

風といえば、これからのシ - ズン最も気になるのが台風。

日本では、古くは野分（のわき・のわけ：野の草を吹き分けていくところから）と呼ばれ、平安時代の書物の中にその名を見ることができます。

名前の由来には諸説あるらしく

- 1.ギリシャ神話に登場する恐ろしく巨大な怪物テュポン（Typhoon）に由来する「typhoon」から「颱風」となった
- 2.アラビア語で、嵐を意味する「tufan」が東洋に伝わり、「颱風」となった。また、英語では「typhoon」（タイフーン）となった

という二説が有力だそうです。

台風の来襲する確率の高い日として、二百十日・二百二十日は今でもよくいわれますが、伊勢暦（1656年）に掲載されているということですので、古くから実用性を考えて暦の雑節として使われていたようです。

台風は、強さ（最大風速：10 分間平均 17.2m/s 以上）と大きさ（強風域：風速 15m/s 以上の半径）で分類されます。以前は「小型で弱い台風」というような表現がされていましたが、危険性を過小評価した人が災害に遭うおそれがあるということで、気象庁は 2000 年 6 月 1 日からは「弱い」・「並の」といった表現を削除し、単に「台風」と表現され、「強い」・「大型」以上の表現は従来通りとしました。

台風の上陸は 8 月～9 月がピークですが、1990 年の台風 28 号は、11 月 30 日に紀伊半島に上陸したという記録があります。

強風（暴風）・高潮・高波、大雨による洪水・浸水・土砂崩れなどの被害にはくれぐれもご注意下さい。



中秋の名月

今年の中秋の名月は 9 月 14 日（日）、旧暦（太陰太陽暦）の 8 月 15 日にあたります。でも満月は 14 日ではなく 15 日です。だいたい 3 年から 5 年間隔で旧暦の 15 日と満月の日付が異なります。

これは、旧暦の 1 日（ついたち）の決め方の問題で、月齢の平均は 14 日となります。しかし、実際の新月から満月までの平均日数は約 14.76 日で、0.76 日分だけ長くなります。また、月の軌道が円でないことで新月から満月までの日数は変化します。このような理由が絡み合って一致しないことがよくおこります。

でも、まあそんなことはさておき、中秋と満月と 2 日間もお月見が楽しめると思えば、何だか得をしたような気になりませんか。

オリンピック開催中は、テレビにクギ付けだった方も、今年はお芋やお団子をお供えして、チョット月を眺めてみませんか。



KYOTO 3on3 CHAMPIONSHIP



WAM 基金助成

開催日時：9月20日(土)、21日(日)

会場：**1stROUND** 20日(土) 10:00～17:00
京都市横大路運動公園体育館
2ndROUND 21日(日) 10:00～16:00
京都市役所前広場

試合内容：**1stROUND** 5チームずつのリーグ戦
【参加募集チーム】
一般の部 40チーム
車いすバスケの部 20チーム

2ndROUND 前日の各リーグの上位
2チームによるトーナメント戦
一般の部 16チーム
車いすバスケの部 8チーム

後援：
京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会
京都バスケットボール協会、近畿車椅子バスケットボール連盟
KBS京都、NHK京都放送局、αステーション、京都新聞社

お問い合わせ先：
KYOTO 3on3 Championship 実行委員会
TEL: 075-323-9448

参加資格・規則・その他詳細はHPでご確認下さい。
ホームページ：
<http://www.k33c.com>



携帯ページはこちらまで



京都カナリヤ会 連続講座

平成 20 年度京エコロジーセンター環境保全活動支援助成対象

京都カナリヤ会 連続講座

第2回 化学物質の人体への影響

- 日時 10月4日(土) 13時30分～16時
- 場所 コーピン京都 2階会議室
京都市中京区柳馬場蛸薬師上ル TEL075-256-6600

講演 『へその緒が語る体内汚染』

～未来世代を守るために～

講師 森 千里 先生

千葉大学大学院医学研究院 環境生命医学 教授 医学博士



森 千里先生 プロフィール

千葉大学大学院教授、医学博士。旭川医科大学医学部卒業後、京都大学医学部助手、米国立環境健康科学研究所(NIEHS/NIH)、京都大学医学部助教授を経て現職に至る。
専門は発生学、環境生命医学、解剖学。環境ホルモンの健康影響に対する研究の第一人者。

胎児の身体をつくるのに必要な栄養素を母親から送るための唯一の組織「へその緒」。そのへその緒から数々の環境汚染物質が検出されている。胎児期に受ける複合汚染は人の心身の発達にどのような影響を与えているのか、最新の科学的データを元明らかにする。未来世代の健康を守るために、現代を生きる私たちにできることがある。



- 参加自由 定員 60 人・先着順（できれば事前にお申し込み下さい）
FAX 075-251-1003
E-mail: kyotokanariya@yahoo.co.jp（住所・氏名・連絡先記載の上）
- 参加費（資料代 500 円）
* 当日は香水、整髪料、煙草臭、防虫剤臭の装着はお控え下さいますようお願いいたします。

主催 京都カナリヤ会 <http://www.kyotokanariya.com/>

後援 京都市 京都市教育委員会 京都新聞社
朝日新聞京都総局 毎日新聞社京都支局 読売新聞京都総局

協力 レイチェル・カーソン日本協会関西フォーラム

- 連絡先 コンシューマーズ京都 TEL075-251-1001

京都カナリヤ会は「有害物質による環境汚染の予防を呼びかける市民の会」です。シックハウス症候群や化学物質過敏症など健康被害者への支援と、こどもたちの未来の生活環境を守る活動をします。